※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　国際文化

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
国際文化	すきやねんハングルⅡ	2	3	高校生のための韓国朝鮮語 『好きやねんハングルⅡ』

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ことばを学ぶことで、そのことばを話す人々の姿や暮らし、さらに歴史や文化にも触れることができます。外国語の学習を通して、異文化を尊重し、グローバル社会に貢献できるコミュニケーション能力を育てることができます。また、日本語と類似している韓国・朝鮮語を学ぶことによって、日本語を振り返り、日本の文化や歴史、ひいてはそこで暮らす自分の姿を新たに発見することにもつながるでしょう。世界につながる新しい「窓」、自分を再発見する新しい「鏡」を自分のものにすることを目指して、韓国・朝鮮語の学習を始めましょう。
- 「すきやねんハングルⅡ」の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- 韓国・朝鮮語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「韓国・朝鮮語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- 音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。韓国・朝鮮語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと発話される基本的な韓国朝鮮語の文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近な話題に関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。	簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	韓国・朝鮮語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と韓国・朝鮮語との違いに気づき、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身につけるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ韓国・朝鮮語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。	韓国・朝鮮の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に韓国・朝鮮語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	第１課 ～ 第３課	聞くこと	a: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を理解している。 b: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を聞き取れる。 c: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を理解している。 b: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現について書かれた文を読める c: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現について書かれた文を読もうとしている。	小テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を理解している。 b: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を理解し、自分のことについて伝えられる。 c: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を理解し、自分のことについて伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を理解している。 b: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を理解し、自分のことについて書ける。 c: 意思、並列、否定、時間、目的、提案、前置き、連体形の表現を理解し、自分のことについて書こうとしている。	小テスト （ライティング）
	中間考査			
	第４課 ～ 第６課	聞くこと	a: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を理解している。 b: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を聞き取れる。 c: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を理解している。 b: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現について書かれた文を読める c: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現について書かれた文を読もうとしている。	小テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を理解している。 b: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を理解し、自分のことについて伝えられる。 c: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を理解し、自分のことについて伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を理解している。 b: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を理解し、自分のことについて書ける。 c: 意志・婉曲、依頼、理由・原因、試み、経験の表現を理解し、自分のことについて書こうとしている。	小テスト （ライティング）
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

2 学期	第 7 課 ～ 第 10 課	聞くこと	a: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現を理解している。 b: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現が聞き取れる c: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現を理解している。 b: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現が読める c: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現を読み取ろうとしている。	小テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現を理解している。 b: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現を理解し、自分のことを口頭で紹介できる。 c: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能･不可能の表現を理解し、自分のことを口頭で紹介しようとしている。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現を理解している。 b: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能・不可能の表現を理解し、自分のことを文章で紹介できる。 c: 理由・根拠、逆説、尊敬、感嘆、仮定、依頼、許可、禁止、確認、可能･不可能の表現を理解し、自分のことを文章で紹介しようとしている。	小テスト （ライティング）
	中間考査			
	第 11 課 ～ 第 14 課	聞くこと	a: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を理解している。 b: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を聞き取れる。 c: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を理解している。 b: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現について書かれた文を読める c: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現について書かれた文を読もうとしている。	小テスト （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を理解している。 b: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を理解し、自分のことについて伝えられる。 c: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を理解し、自分のことについて伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を理解している。 b: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を理解し、自分のことについて書ける。 c: 義務、丁寧形、自発、過去・未来連体形、願望、勧誘、反問の表現を理解し、自分のことについて書こうとしている。	小テスト （ライティング）
	期末考査			
3 学期	第 15 課 ～ 第 16 課	聞くこと	a: 方法の表現を理解している。 b: 方法の表現、メールや手紙の書き方を聞き取れる。 c: 方法の表現を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 方法の表現を理解している。 b: 方法の表現について書かれた文を読める。 c: 方法の表現について書かれた文を読もうとしている。	小テスト （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 大阪・関西の名所や特産物、文化などに関する表現を理解している。 b: 大阪・関西の名所や特産物、文化などについて自分たちが紹介したいものを口頭で伝えられる。 c: 大阪･関西の名所や特産物、文化などについて自分たちが紹介したいものを口頭で伝えようとしている。	グループ プレゼンテーション

※令和４年度以降入学生用

		書くこと	a: 方法の表現、メールや手紙の書き方を理解している。 b: 方法の表現、メールや手紙の書き方を理解し書ける。 c: 方法の表現、メールや手紙の書き方を理解し書こうとしている。	小テスト （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度